

札幌市西区第3地域包括支援センター チームオレンジ運営について

認知症の方の「やりたい」「叶えたい」「得意」を地域で支える

社会福祉法人ノマド福祉会
札幌市西区第3地域包括支援センター
オレンジコーディネーター 朝岡 健吾



1

1. チームオレンジの目的

本人の思いを起点に、前向きに過ごせる地域づくり

運営目的

認知症と診断された方や物忘れ症状が出てきた方が、自分自身の「やりたいこと」を諦めることなく、「叶えたいこと」「得意なこと」を大切に、前向きな気持ちで過ごせるように支援します。

最初に詳細なプログラムを設定するのではなく、認知症の方ご本人を含むメンバーからの聞き取りをもとに、メンバー間で協議しながらプログラム立案をしていく方式です。



2

2. メンバー構成

多様な立場の人が一緒にチームをつくります

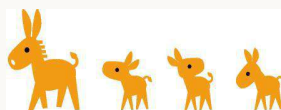
認知症の人
(認知症の診断を受けた方、認知症の疑いがある方、軽度認知障害の方)

認知症の人の家族

オレンジサポーター
(認知症サポーター養成講座及びステップアップ講座を修了した方)

オレンジコーディネーター
(地域包括支援センター専門職員)

その他
(認知症サポーター養成講座及びステップアップ講座を受講する意欲のある方)



3

3. チームオレンジの体制

2つの活動で、地域での支援につなげます

スマイルオレンジチーム

常設の拠点活動の場
週1回2時間程度の開催

個別マッチング

個別のニーズに対し
オレンジサポーターと支援のマッチングを行う

共通する考え方：本人の思い・困りごとを起点に、「何ができるか」をメンバー間で考える

4

4. スマイルオレンジチーム「はっさむ」

週1回程度の開催とします

開催場所

- 特別養護老人ホームはっさむ「はる」
会議室「優」
西区発寒11条1丁目3番20号
- はつみや Café
西区発寒6条11丁目5番12号

活動内容

- 認知症の方の「やりたいこと」「得意なこと」「困りごと」を共有し、スマイルオレンジチームとしてできることをメンバー間で検討
- 地域コミュニティとのかかわり・連携を検討
- スマイルオレンジチームとしての活動内容をメンバー間で検討

※ 参加費は原則無料（民間カフェ等の飲食は各人実費）

5

5. スマイルオレンジチームの参加方法

事前登録制／問合せ先はオレンジコーディネーター

01

事前登録

参加は事前の登録制

02

参加・協議

本人を含むメンバー間で思いを共有、活動内容を協議

03

活動

メンバー間の話し合いを踏まえて活動内容を検討

参加にあたって

- 周知：開催場所・西区役所2階でのチラシ掲示、認知症サポーター養成講座、その他イベント等
- 送迎：開催場所への送迎は実施しない（認知症の方を除く）

6

6. 個別マッチング

個々のニーズに合わせて、オレンジサポーターが支援

支援につながる流れ

- 包括の総合相談、ケアマネジャーや地域からの相談でニーズを把握
- オレンジコーディネーターがマッチング
- オレンジサポーターが個別支援



主な支援メニュー

- 認知症の方の外出支援：散歩、買い物、床屋・理美容、認知症カフェ、すこやか倶楽部、スマイルオレンジチーム等
※病院受診の同行は支援メニューの対象外
- 家族の外出支援：認知症の方を見守りながらの外出同行等
- 出前支援：認知症の方の話し相手や趣味活動の支援
- その他：常日頃の声掛け、単身高齢者への定期的な巡回など、ニーズに応じ柔軟に設定

7

7. 個別マッチングの活動について

活動時間・登録・謝礼等

活動の基本

- 活動時間：原則、平日10時～16時
- 認知症の方及び家族は事前に利用者登録
- オレンジコーディネーターから事前に支援内容の説明を受ける

その他

- オレンジサポーターへの謝礼及び交通費は支給しない
- 支援内容については、オレンジコーディネーターに確認する

8